

報道関係者各位

熱中症対策×地元企業応援  
「井村屋あずきバーの日」に従業員へあずきバーを差し入れ  
7月1日(水)14時～「三重県ならではの」夏の従業員ケア企画

地域に根差した総合物流サービスを提供する三重執鬼株式会社(本社:三重県鈴鹿市、代表:寺田 忍)は、7月1日の「井村屋あずきバーの日」に、同じ三重県を拠点とする井村屋株式会社(本社:三重県津市、代表:岩本康)の「あずきバー」を、従業員に対し配布します。熱中症対策が急務となる真夏の繁忙期を前に、ドライバーをはじめ現場を支える従業員への感謝と安全への想いを込めた取り組みです。



従業員へ配布予定の「あずきバー」(写真提供:井村屋株式会社)

【企画の背景】

地元を代表する「あずきバー」を従業員の熱中症ケアに

当社では例年、凍らせたペットボトルと塩飴の配布という熱中症対策のほか、不定期で従業員たちへ冷たいデザート差し入れを行ってきました。

「せっかくなら地元産のものを」との思いから、今年は、同じ三重県に本社を置く井村屋株式会社の代表商品「あずきバー」の配布を企画。同社が制定した7月1日の「井村屋 あずきバーの日」にあわせて差し入れを実施することで、熱中症ケアと同時に、同じ地元で活躍する企業を応援する気持ちや、三重の地への誇りと愛着を持ってもらう機会にしたいとの思いを込めています。

厚生労働省によると、2025年の職場における熱中症による死傷者数は前年比486人増の1,681人と、統計開始以来、過去最多を記録し、運送業は製造業・建設業に次いで多くなっています。

毎日、炎天下の中で荷物を届け続けるドライバーや、倉庫で汗を流すスタッフは、当社の事業を支える最前線の存在です。そのような従業員たちへの感謝と労いをかたちにしたいという思いが、今回の取り組みの出発点となっています。水・塩飴の配布といった従来の熱中症対策に加え、従業員への感謝の気持ちを込めて、親しみのある「あずきバー」を差し入れします。

この夏は、同じ三重県で生まれた味を楽しみながら、従業員一人ひとりにリフレッシュしてもらおうとともに、「三重の味」で暑い季節を元気に乗り切ってもらいたいと考えています。

## 【概要】

熱中症対策×地元企業応援

「井村屋あずきバーの日」にちなんだ従業員へのあずきバー差し入れ

日時： 2026年7月1日 ※取材・撮影可能時間：14:30頃～15:30頃

場所： 三重執鬼株式会社(三重県鈴鹿市地子町 523-2)

内容： 従業員へのあずきバーの配布

## 【当社の熱中症対策の取り組み】

当社は例年、従業員に対し、夏季の水・塩飴配布を実施しています。

社内に大型冷凍庫を設置し、1日あたり100～120本の凍らせたペットボトルを常備。また、グループごとに塩飴を用意し、随時水分・塩分補給ができる体制を整えています。

このほか、体温調節のための保冷/空調ベストを希望者に配布し、30～40人ほどの従業員が利用しています。倉庫には大型ファンを設置し、作業現場の温度・空調管理を徹底しています。



昨年はキッチンカーでのかき氷提供も実施～

今後も熱中症予防対策と啓発・連絡体制の強化を図り、全従業員が快適に働くことのできる安全な労働環境を確保してまいります。

<本プレスリリース、取材などに関するお問い合わせ>

三重執鬼株式会社 部署名 経営管理グループ 担当 初見

TEL: 059-384-0003 E-mail: [hanako@toruki.co.jp](mailto:hanako@toruki.co.jp)

URL: <https://www.toruki.co.jp/>